

東京のまちづくり

特集1 東京都河川愛護月間関連行事のお知らせ
未来へつなごう東京の川
 360°バーチャルツアー河川施設のVRサイトを公開しました!
 土砂災害防止に関する絵画・作文を募集します!

特集2 夏の六義園 ~お江戸歴史探検~

特別特集 夢のみちオンラインイベント開催!
 「無電柱化の日」フォトコンテストを開催しました



令和4年度河川愛護月間

未来へつなごう東京の川



河川施設360°バーチャルツアー



夏の六義園~変化朝顔の展示~

東京都河川愛護月間関連行事のお知らせ 未来へつなごう東京の川

7月は河川愛護月間です。東京都では、東京の川への親しみや愛着を持っていただくため、河川愛護に関わる各種行事^{*1}を開催します。



^{*1}河川愛護に関わる各種行事について
 良好な河川環境の保全・再生などの推進や、河川愛護意識の醸成を目的として、毎年7月を河川愛護月間とし、国土交通省及び東京都をはじめ、各自治体が様々な行事に取り組んでいます。

東京都が主催する令和4年度行事

川のフォトコンテスト



東京の川の姿や川の魅力、川への親しみ・愛着を捉えた都内の川の写真を募集しました。応募作品は、特設HPに掲載していますので、是非ご確認ください。



令和元年度優秀作品

東京の川を考えるシンポジウム

身近な東京の川について知識を深めていただくため、「気候変動が河川にもたらす影響」をテーマにシンポジウムを開催します。

- 講演1**  **沖大幹** 東京大学大学院工学系研究科教授
 講演テーマ：「気候変動が河川に及ぼす影響」
- 講演2**  **井田寛子** 気象予報士、キャスター
 講演テーマ：「近年の気象災害と気候変動」

情報提供：東京都の取組について

開催日時：令和4年7月28日(木) 13:30~16:30
 開催場所：都民ホール
 募集人員：会場80名・オンライン300名程度
 募集締め切り：令和4年7月1日(金) 当日消印・受信有効

河川に関する普及・啓発・利用促進HP

URL：<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/river/keihatsu/index.html>



360°バーチャルツアー 河川施設のVRサイトを公開しました!

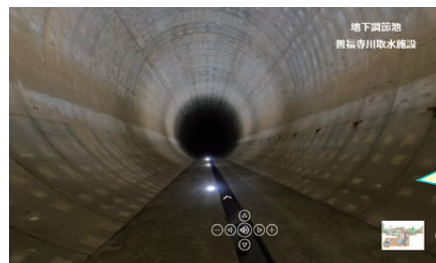
360°バーチャルツアーとは

360°バーチャルツアーでは、普段見られない河川施設の内部の360°映像や、川の上空からドローンで撮影した360°映像などを用いて、河川施設の見学や自然豊かな水辺の散策などを疑似体験することができます。VRサイトでは、全21種類のVRコンテンツを公開しています。

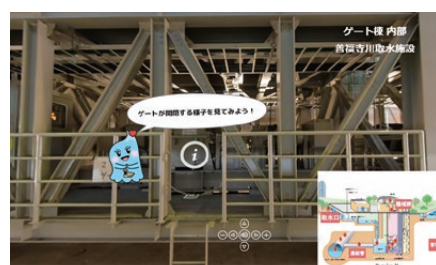


360°バーチャルツアーVRサイトトップ画像

河川施設360°バーチャルツアーイメージ



普段見られない調節池等の内部を360°見られる! 画面内の矢印をクリックして施設内を探検してみよう!



設備が動く様子等の動画を見られるよ! 右下のマップから見たい箇所に移動できるよ!



施設に関するクイズも搭載! このアイコンを探そう!



360°バーチャルツアーの楽しみ方

バーチャルツアーはスマートフォン・タブレット・パソコンからお楽しみください。



- 画面上をスワイプすると見える向きが変わります
 - スマートフォン・タブレットを上下左右に動かすことでも見える向きが変わります
- ^{*}VR動画はYouTubeアプリで開くと、上下左右に動かして体験できます

東京の川を歩こう 360°バーチャルツアーイメージ



紅葉時期の鳩ノ巣渓谷を、水辺と上空から360°カメラで撮影した映像が見られるよ!

土砂災害防止に関する 絵画・作文を募集します!

「土砂災害防止月間」にあわせ、明日を担う小・中学生を対象に、土砂災害防止に関する絵画・作文を募集します! 詳細は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

- 対象者** 都内在住・在学の小・中学生
- 題材** 土砂災害及びその防止対策に関するもの
- 規格** (詳細は問い合わせ先まで) 《絵画》書き方・大きさは自由 《作文》400字詰め原稿用紙2~5枚
- 応募方法** 応募作品にタイトル、学校名、学年、氏名を明記の上、令和4年9月15日(木)(消印有効)までに郵送で「土砂災害防止に関する絵画・作文」担当(〒163-8001東京都新宿区西新宿2-8-1 東京都建設局河川部指導調整課)へ。



令和3年度国土交通省優秀賞受賞作品(抜粋)

問い合わせ先 河川部指導調整課 TEL:03-5320-5406



カブトムシを見つけに行こう!

井の頭自然文化園 教育普及係 金原 功

井の頭自然文化園の「いきもの広場」(以下「広場」)は、昆虫やミミズ、ダンゴムシなどの身近な生きものを探したり捕まったりすることのできる場所です。今までに300種ほどの生きものが確認されていて、その中で子どもたちに人気のひとつがカブトムシです。広場の雑木林で見つけることができます。

カブトムシの特徴は、みなさんもよくご存じのとおりオスには大きな角があることです。メスには角がありませんが、からだに細かい毛がたくさん生えています。しかし、その姿をしているのは成虫になって死ぬまでの、夏のわずかな時期だけです。それ以外の卵から幼虫、さなぎの時期は、1年近く土の中ですらしています。つまり、カブトムシが子孫を残していくためには、土の中の環境がとても重要になります。そこで広場には腐葉土と落ち葉を積み重ねた産卵場兼育成場をつくることで、毎年子どもたちに立派な成虫を見てもらえるようにしています。

カブトムシは田んぼや畑のそばの林や大きな公園などにいるため、井の頭自然文化園のように、成虫と幼虫の生活環境がそろっていれば、都内の公園でも見つけることができます。

さあ、今年の夏休みはカブトムシのことをよく調べて、見つけに行ってみましょう! 東京ズーネットYouTubeチャンネル内「授業に活かせる動画集: いろいろな虫をよびよせよう! パナナトラップ編」も参考になりますよ。

動物園の“かお” 上野動物園 ハシビロコウ



大きなくちびしが目を引きます。野生では東・中央アフリカの湿地帯にくらしています。

写真: 令和4年3月17日撮影